

「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画に係る取組 ～小学校教職員を対象に現地視察会「先生と防災学習」を実施～

- 国土交通省では、「水防災意識社会」の再構築に向け、関係者が協力して概ね5年で緊急的に実施すべき事項について「緊急行動計画」として6月20日にとりまとめました。
- 土器川では、この緊急行動計画の取組の1つである「**防災教育の促進**」を図るため、平成29年度中に**モデル小学校(丸亀市立飯野小学校)**において**試行授業の支援**を予定しています。
- 今回は、試行授業に先立ち、まず、教職員と河川国道事務所の担当者が土器川を勉強する「**土器川現地視察会**」を10月13日(金)に実施しました。
- 現地視察会には、試行授業を担当する**4年生担任2名、校長先生、教頭先生**が参加し、土器川の現地にて**水防災事業や河川整備事業等**について現地視察を実施しました。
- 参加頂いた教職員からは、「堤防整備の内容や内水対策施設、土器川潮止堰の役割が良く分かりました。」「堤防点検のために除草しているとは知りませんでした。」などの意見や感想があり、**防災教育の実施に向けた第一歩**を踏み出しました。



先生と防災学習 土器川



現地視察会の状況①



現地視察会の状況②